

飼主のマナー

●公園や道路は犬のトイレではありません●犬の散歩にはスコップとビニール袋を持ってフンのあと始末をしましょう。



—53年7月1日推計人口—

Table with population and area statistics: 人口総数 75,427, 世帯数 23,611, 男 36,254, 女 39,173, 面積 17.31 km², 市役所の電話 31局2121番

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)

52年度歳出規模

213億8,800万円

引き続き行財政の建て直しへ

政でなければなりません。財政健全化計画のもとに赤字解消を進めていますが、十分に達成されていなく、計画を見直す必要に迫られています。

このたび、市の昭和五十二年、各会計(水道・病院企業会計・財産区会計を除く)の決算が、別表のとおり公表されました。決算規模は、歳入二百七億四千八百万円、歳出二百三十三億八千八百万円、歳入不足、これに翌年度へ繰り越すべき財源三億四千万円を加えて、計九億五千五百円の赤字となっております。

昭和52年度各会計別決算概況

Table showing financial summary for 52nd fiscal year by accounting category, including budget, income, and expenditure.

市の台所は、昭和四十八年の石油危機以降、多額の赤字が発生しました。多種多様な行政需要に添えていくためには、健全な財

税金の伸びが鈍化

しかし、欠くことのできない市民サービスの維持向上による経費増加、また歳入では、現下の経済

社明運動芦屋市実施委員会主催の市中パレードが、市、芦屋地区保護司会、町内自治組織連合会など十一団体二百人の参加をえて七月一日行われました。推進宣言として①小さな暴力でも追い出せ、②青少年の非行化防止、③街頭の不良図書、広告物の追放、読みあげ、汗をふきふき沿道の市民に訴えました。

市民の消防協力者を表彰

市民の消防協力者として、西蔵町3-9橋荘内・錦織秋市さんと同町3-12・滝内将喜さんが、7月21日市消防本部で表彰されました。これは去る6月21日、西蔵町で発生した火災の消防にたいそう尽された功績によります。

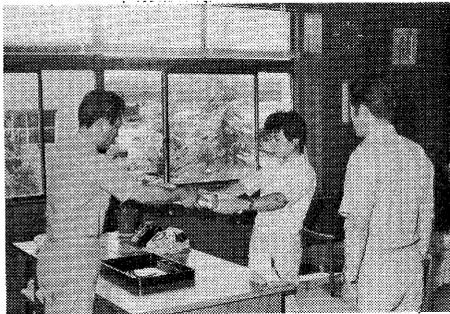


Table for mosquito control schedule, listing dates and times for different areas (奥池地区, A地区, B地区).

市衛生部では、日本脳炎予防対策として、先月にひきつづき八月

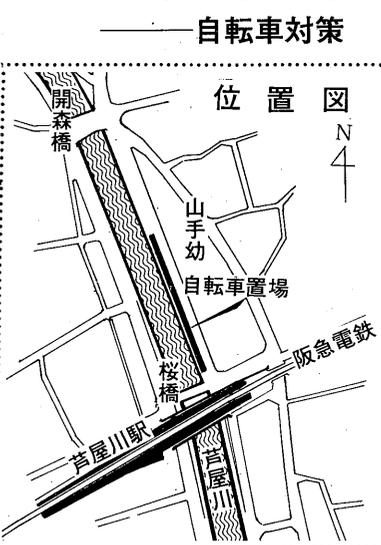
蚊・ハエ退治に粉剤を散布します

も上表のとおり粉剤(フェニトロチオン・五環)を散布します。粉剤散布中は、窓をしめて外に出ないように。また、洗たくもの、食べものなどは家の中に入れるか、薬のかからないように。

岩園団地内の道路を改良

この工事に伴い、道路と民有地の境界ブロックを並べます。また街路樹は、現状の独立したものをから連続した植樹帯とし、高い木の間に低い木を植樹します。この工事により振動が少なくなつて、環境も改善されます。

阪急芦屋川駅周辺に暫定的な置場



健全化計画の期間を延長 五十三年度の地方財政は、現状

本紙の昨年十二月号でお知らせしました「ふえ続ける自転車」の置場対策として、市は国の制度の充実、各輸送機関との協力体制な

阪急芦屋川駅周辺に自転車を置いておられるかたは、置場が完成しましたら、必ず指定場所をご利用ください。歩道や住居の周囲に放置されますと、歩行者や付近住民に多大の迷惑がかかることになりま

の景気動向から、税金の伸びの鈍化と、いっぽうでは景気対策のため建設事業の充実などがあ

をを守るうえでの緊急度、効用などから重点的に実施していきま

法律的なことでお悩みのあなたに...

- 一般相談(簡単な法律のご相談).....毎日午前・午後
■家事相談(戸籍・相続・離婚問題のご相談).....毎週水曜の午後
■法律相談(民事・刑事いずれも法律のご相談).....毎週木曜の午後
■人権相談(自分の人権を侵された場合のご相談).....第2火曜の午後
■行政相談(国の行政についての苦情・要望など).....第3金曜の午後

\*お問合せ、ご相談は、公聴広報課(☎2121)へ。

芦屋市役所 2121

平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00

- 市民センター ①4995 ②4996
図書館 ③2301
体育館 ④8228
市立芦屋病院 ⑤2156
ごみ焼却場 ⑥2155

ダイヤルあんない

市政電話サービス

市政ニュース ①4894

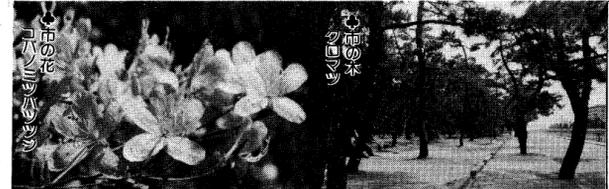
(みなさまへのお知らせです) いつでもおききください

留守番でんわ ①4444

(市に対するご意見・ご要望) よび苦情にご利用ください。

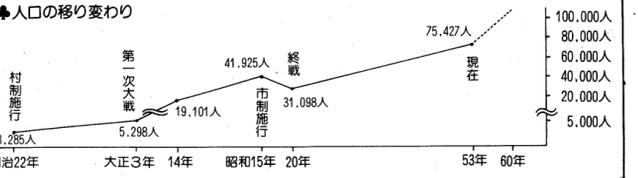


市民 無料 相談



# 特集 あしやざつがく

芦屋で生まれ、芦屋で育った人でも、案外、芦屋のことについて知らないことが多いものです。今回は、市民の皆さんの生活とかわりの深いことや意外と知られていないことなどをご紹介します。少しでも芦屋のことを知っていただくために特集を組みました。しかし、ここにとりあげたものはほんの一部にすぎません。まだまだ知っていただきたいことが多くありますが、今回の特集を、皆さんひとりひとりが自分たちの芦屋を知る手がかりにいただければ幸いです。



### 「差別をなくそう」市民運動の

まだ記憶に新しいことですが、さきの国会で、同和対策事業特別措置法の期限延長をめぐって、事業のつみ残しが問題になりました。同時に、人権問題や社会問題などについての正しい認識が、よりいっそう必要であると思われています。

### ◆火災 (52年中)

31件、うち建物火災13件
◆救急車の出動 (52年中) 764件
◆犯罪 (52年中)
区分 発生 検挙 区分 発生 検挙
強盗 891 457 横断 20 16
盗 11 6 恐 4 4
窃 751 345 害 20 17
詐 44 33 その他 41 37

### ◆建物 (53年1月)

20,100棟、うちいわゆる分譲マンションで5階建以上のもの約60棟

### ◆税負担 (52年度決算)

市民税……市民1人当り67,900円  
固定資産税……市民1人当り28,400円

### ◆郵便 (53年5月の1日平均)

郵便物	数
引受(市内から)	15,325
到達(市外から)	27,592
差立(市外へ)	13,237
配達(市内へ)	29,684



### ◆学校園・保育所

市立	その他の公立	私立
保育所	3	2
幼稚園	8	7
小学校	6	1
中学校	2	1
高等学校	1	2
大学	—	2

### ◆市章

大正11年3月31日に懸賞募集で応募されたものの中から選り、旧清瀬村時代の村章をそのまま引き継ぎました。

### ◆市の施行

昭和15年11月10日、全国で173番目(現在は全国で645市)、兵庫県では7番目(県下12市)に市になりました。

### ◆国際文化住宅都市建設法

昭和26年2月11日の住民投票の結果、賛成多数により3月3日公布(有権者数23,802人、投票総数13,400票、賛成10,288、反対2,949、無効163)。

### ◆姉妹都市

カリフォルニア州モンテベロ市(昭和36年5月24日に提携)。

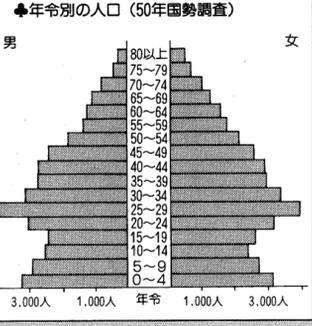
たえば、今なおその人の生まれたところや、職業などでの「値打ち」をきめたり、みえたりは、健康で明るく、自由で平等な生活を営む権利があり、それは憲法で保障された基本的な人権の問題であるとして、みんな具体的に話し合い、これらがどれほど守られているか、お互いに確認し合わなければならない。

### ◆火災 (52年中)

区分	発生	検挙	区分	発生	検挙
強盗	891	457	横断	20	16
盗	11	6	恐	4	4
窃	751	345	害	20	17
詐	44	33	その他	41	37

### ◆子どもの体位 (52年度芦屋市立学校園平均)

	幼稚園	小学校	中学校	高校
	5歳	8歳	11歳	17歳
身長	男 110.5 女 109.7	男 126.9 女 126.0	男 144.1 女 145.5	男 164.1 女 156.5
体重	男 18.8 女 18.5	男 25.7 女 24.9	男 35.2 女 36.7	男 51.9 女 48.8
胸囲	男 55.4 女 56.5	男 61.1 女 59.4	男 68.2 女 68.8	男 80.2 女 79.5



### ◆市役所の位置

東経135度18分、北緯34度46分

### ◆市の面積

17.31km<sup>2</sup>(兵庫県の面積は8,370.11km<sup>2</sup>)

### ◆町の数

51町(埋立地6町を除く)と奥山など3行政区域

### ◆気温 (52年中)

最高…36.2度(8月)、最低…マイナス4.8度(2月)、年平均…16.7度

### ◆芦屋という地名の由来

家の建築材料が大部分あつてあつたところから、あしやという地名になりました

このことは、すべての国民にとって大切なことであるが、それに気づかず、同和問題ではたかも同和地区の人たちだけの問題であるかのように思いこみ、いたずらに被差別部落に対する予断や偏見にとられ、人権を尊重したり、守る方向ではなして、差別をばらまく結果になってしまつていけないようである。

### ◆交通事故 (52年中)

人身事故	死者	傷者
全体	270	1 356
15歳までの子ども	33	0 28

### ◆道路 (53年3月)

国道…4,520m、県道…8,074m、市道…168,158m、全体の舗装率…98.96%

### ◆公益灯 (53年3月)

2,512カ所(電光灯…1.67%、水銀灯…666、白熱灯…158、ナトリウム灯…13)

### ◆公園

都市公園…31カ所、275,115m<sup>2</sup>(公園150,655m<sup>2</sup>含む)、児童遊園…15カ所、4,399m<sup>2</sup>、ちびっこ広場…7カ所、4,341m<sup>2</sup>、その他の公園…1カ所、3,976m<sup>2</sup>、合計…54カ所、面積287,832m<sup>2</sup>、市民1人当り公園面積3.85m<sup>2</sup>(公園を含む)

### ◆外国人 (53年6月)

全部で868人。うち韓国・朝鮮人451人、中国人124人、アメリカ人63人、西ドイツ人40人、イギリス人30人など、世界に160余りの国があるなかで32か国の外国人が住んでいます。

### ◆人口の流動 (50年国勢調査)

1日の流出人口28,103人(大阪市へ11,501人、神戸市へ8,960人、西宮市へ3,045人など)、流入人口は11,003人(神戸市から4,250人、西宮市から2,322人、尼崎市から1,026人など)

### ◆人口動態 (52年4月～53年3月の1日平均)

転入…21.3人、転出…24.8人  
出生…3.1人、死亡…1.1人

### ◆外国人 (53年6月)

全部で868人。うち韓国・朝鮮人451人、中国人124人、アメリカ人63人、西ドイツ人40人、イギリス人30人など、世界に160余りの国があるなかで32か国の外国人が住んでいます。

### ◆人口の流動 (50年国勢調査)

1日の流出人口28,103人(大阪市へ11,501人、神戸市へ8,960人、西宮市へ3,045人など)、流入人口は11,003人(神戸市から4,250人、西宮市から2,322人、尼崎市から1,026人など)

### ◆人口動態 (52年4月～53年3月の1日平均)

転入…21.3人、転出…24.8人  
出生…3.1人、死亡…1.1人

### ◆市議会と市役所

市議会は条例を作ったり、予算を決めるなどを決め、市役所は市議会が決められたことを実行していくところです。

### ◆市長

加藤徳之介(第38代市長)  
市長・松永精一郎(第11代市長)

### ◆財政規模 (53年度当初予算)

一般会計の予算総額は240億8,900万円、うち一般会計予算額は139億3,000万円(一般会計予算の使いみちは、土木費に21.0%、衛生費に17.6%、教育費に15.3%など)。

## 市民プール

9月10日(日)まで  
※マイカーはご遠慮ください。

8月19日までは 正午～午後7時  
8月20日～9月10日 午前10時～午後7時  
○日曜日は 午前9時～午後7時

### 下水処理場の水質試験結果

試験項目	昭和53年6月12日	昭和53年6月26日	活性汚泥法による基準
水温(℃)	26.5	26.5	—
流入下水	21.4	22.2	23.3
処理水	7.9	7.0	7.1
P	132	1	140
S	183	4.1	171
BOD(5日/ℓ)	10万以上	0	10万以上

## 芦屋市農業委員会

### 普恵銀行

六月一日～七月十三日までの取扱い。敬称略。

預託(金銭口座)▽社会福祉のために五万六千五百四十四円、中央支店同五千円、市民K。同一万円、匿名。

払い出し(金銭口座)普恵の日施設慰問品代、社会福祉分十九万五千円、児童福祉分五万九千五百円、老人福祉分十七万五千円、身障福祉分三万円、合計四十五万五千円、和風園レクリエーションなどの代、一万四千四百円、和風園指定預託「技術口座」普恵の日行事、理髪券、あんま奉仕活動、憩の会利用者へ▽普恵、日本おける、奇術、民謡、落語、席巻、舞踊、剣術、清元奉仕活動、老人会館利用者へ▽老人肖像写真の撮影、八十才の記念。

市社会福祉協議会へのご寄付  
▽五十万円、海技大学校学生自治会  
▽十万円、村田千代▽一万円、

市社会福祉協議会へのご寄付  
▽五十万円、海技大学校学生自治会  
▽十万円、村田千代▽一万円、

## 無年金者に最後のチャンス!

任意加入者は対象になりません

か加入していても保険料の滞りがあるため、六十才まで掛付け義務があるため、老齢年金を受けるための必要な期間が足りないかた(別表参照)、②当然加入すべきでありながら、いまだに加入の届出をしていないかたは、将来どこから年金を受け取ることができません。

そこで、これらのかたを救済するために、受給権が得られる最後の特別制度として、特約納付の保険料を特別に認め、「特約納付の制度」が設けられました。

◆対象者：明治四十四年四月二日以前に生れた強制加入厚生(サラリーマンの奥さん)または厚生年金、共済、恩給、扶助料等の年金受給者(配偶者含む)などの任意加入者は除く。

一六、小森英雄・津知町五八「無線機は、免許を受けて使いましょう」

電波は、国の貴重な財産といわれており、私たちが日常生活を送るうえで欠くことのできないもの一つです。

しかし、利用できる電波には限りがあり、わが国では、公平に能率的に利用するため無線局の開設には郵政大臣の免許が必要です。

免許を受けないで無線機を使用すると、①テレビ、ラジオ、他の無線局の受信に妨害を与える。②向井章雄▽五万円、中村千代▽四万円、一市民。

ご寄付ありがとうございます

市福祉事務所では、次のかたがために「福祉行政のため」とご寄付(ご寄贈)いただきました。

(順不同、敬称略)

▽福永忠津、十万円▽片岡正治、十万円▽河崎太郎、十万円▽友和会、岡田久男、二万円▽芦屋カッパ友の会、十万円▽浜坂、十万円▽つき会々々長、中田昌宏、三万円▽尾崎敏子、五万円▽エレガンス代表者、園田日出男、五万円▽松下敬三、三万円▽重久シゲ、二万円▽正井久美子、百円▽岡田敏雄、千五百円▽匿名、三万円▽岡琴子、将棋台十面

二百九十万円も  
三六十万円も

五月に行われました日赤社資集集は、奉仕団および協力員のためまいに努力と市民のあたたかいご協力により、三、九一一、二六六(目標額三二六万八千円)の多額な

## 夏の交通事故防止運動

8月31日

〇事故をよぶ酒が疲勞がスピードが  
〇横断は見るくせ 待つくせ 止まるくせ  
〇あぶないよ わき見 無灯火 2人乗り

1人年間300円  
交通災害共済  
みんなでご加入を

◆提出年金は7月7日から  
福祉年金等は8月から  
引き上げられました。

◆国民年金  
提出年額は6%スライドして  
います。主年金額は次のとおり  
です。

10年	月額2,242.5円
20年	月額2,392.5円
30年	月額2,542.5円
40年	月額2,692.5円
50年	月額2,842.5円
60年	月額2,992.5円
70年	月額3,142.5円
80年	月額3,292.5円

◆障害2級・母子年金(子一人)  
：月額3,610.00円▽3,850.80円

◆老令福祉年金：月額1,500.00円▽1,650.00円

◆児童扶養手当(子一人)：月額1,950.00円▽2,150.00円

◆農漁業、自営業、サービス業、自由業のかたやその家族で、厚生年金制度に加入していないかたは、国民年金に必ず加入し保険料を一定年数納めることになっていいます。この保険料には納付期限があり、二年が過ぎますと「時効」によって納めることができなくなります。

そのため、①せつか加入していても保険料の滞りがあるため、六十才まで掛付け義務があるため、老齢年金を受けるための必要な期間が足りないかた(別表参照)、②当然加入すべきでありながら、いまだに加入の届出をしていないかたは、将来どこから年金を受け取ることができません。

そこで、これらのかたを救済するために、受給権が得られる最後の特別制度として、特約納付の保険料を特別に認め、「特約納付の制度」が設けられました。

◆対象者：明治四十四年四月二日以前に生れた強制加入厚生(サラリーマンの奥さん)または厚生年金、共済、恩給、扶助料等の年金受給者(配偶者含む)などの任意加入者は除く。

か加入していても保険料の滞りがあるため、六十才まで掛付け義務があるため、老齢年金を受けるための必要な期間が足りないかた(別表参照)、②当然加入すべきでありながら、いまだに加入の届出をしていないかたは、将来どこから年金を受け取ることができません。

そこで、これらのかたを救

# ゴミの再資源化と減量化

## 加害者が 同時に被害者

一時ゴミ戦争といふことが新聞紙上等をにぎわしました。最近あまり耳にしなくなりましたが、ゴミとの戦いが終わったわけではありませぬ。むしろ年々増加するゴミはいろいろな深刻な問題を引き起こし、日や夜を問わずに取組み果てしなく戦いを続けているのが実態です。

ところで、毎日どんどん排出されるゴミを収集・運搬・処理(焼却あるいは埋立地への投棄など)するには、ずいぶん多くの費用がかかります。この費用は市民の皆さんの税金でまかなわれています。効率のよい清掃業務を実施する責任は市にあるのですが、その経費を負担する市民の皆さんにとってゴミ問題は、右手でゴミを捨てた市民が、左手でそれを拾わねばならないようなもので、ゴミを排出する加害者は同時にゴミを収集・処理する被害者でもあるわけです。

ゴミ処理の方法には焼却以外に肥料化や飼料化、あるいはカン・ビン・金属類・古紙・プラスチック類等の再生利用などがあります。現在市では、九十パーセントのゴミを焼却し、残りの約十パーセントは埋立地に投棄しています。

市の環境処理センターには、焼却の際発生する有害な排ガス・排水・騒音などによる二次的な環境汚染や公害が起こらないよう、いろいろな設備がつけられており、また運営管理の面でも排ガス・排水等の検査も行なつて、良好な環境保全に力を入れています。

## 細分別で埋立 ゴミを大減量

## 公害防止に 多額の経費

ゴミ処理のうち、可燃ゴミについてはばばスムーズに焼却され処理されていますが、不燃ゴミについては、先行き楽観を許しません。つまり不燃ゴミは埋立地に投棄処分されている木造住宅の三戸を用途廃止するもの(可決)。

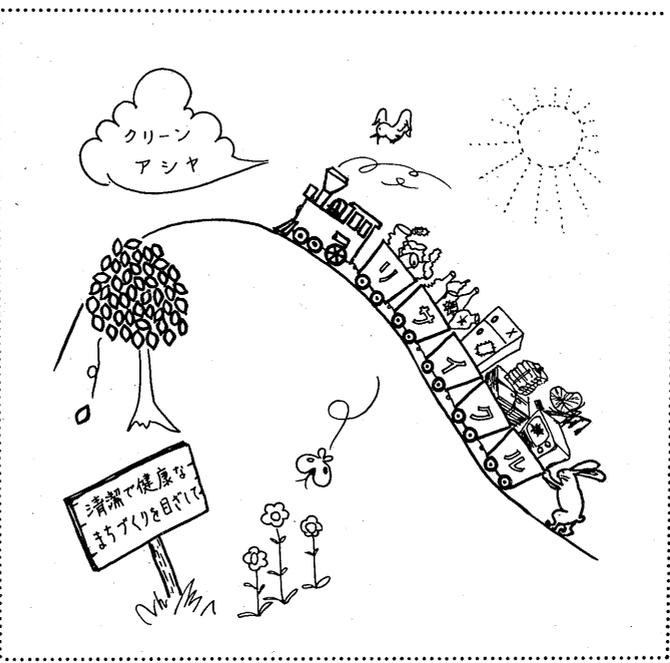
## 第四回定例市議会は六月二十七日から七月七日までの会期 十一日間で開かれました。なお最終日には六名の議員による 一般質問が行なわれました。結果は、次のとおりです。

報告第4号「専決処分報告(昭和五十二年一般会計補正予算)(承認)。  
報告第5号「専決処分報告(昭和五十二年下水道事業特別会計補正予算)(承認)。  
報告第6号「専決処分報告(昭和五十二年公共用地取得費特別会計補正予算)(承認)。  
議案第43・44・45号「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」六月三十日任期満了に伴い、次の三氏を引続き再推薦するもの、▽川井千鶴子氏 西蔵町十三番D一〇二二号、

議案第46号「公平委員会委員の選任につき同意を求めるとのことについて」七月二十七日をもって任期満了となるため、現委員を引き続き選任するもの、▽佐藤良則氏 浜町四番四号(同意)。  
議案第47号「市営住宅の設置および管理に関する条例の一部改正について」市営住宅のうち、先般水洗化工事を完了した二団地について使用料を改定し、また老朽

分しているのですが、その投棄地に限りがあるからです。最近では市内はもろろんのこと、近辺に投棄地を求めることはできません。何時間かかるかは遠方まで、車や船で運ばねばならないうえ、高い投棄料を必要とします。  
不燃ゴミを減らすことは、いまや緊急の課題となつています。余剰な不燃ゴミは出さない、可燃ゴミを混ぜない、また資源として活用できるカンやビンは再利用へ回すなどのことを、市民の皆さんひとりひとりが心がけていただければと思います。

市では、各家庭から収集した不燃ゴミをそのまま全部投棄することの不合理性・不経済性を考え、今春から不燃ゴミの選別を実施的に行なつていきます。これは、①混入している可燃ゴミは焼却炉へ、②カン・ビンは資源再利用へ、③残ったものだけを投棄地へ運ぶ、という方法で、この結果、投棄地へ積出すゴミは、従前の約三分の一に減少しました。  
市は、将来このような方法を市民の皆さんのご協力のもとに進めることができなかつたら、今いろいろな角度から検討を進めています。



## 夜間大型車は 阪神高速道路へ

兵庫県では、国道43号線を守るために、夜間の阪神高速道路への乗入れを関係機関に要請しています。市民の皆さんや市内に事業所等を持つ皆さんもこの趣旨をご理解され、あわせて次のことにもご協力をお願いします。

- ① 不用不急の自動車の利用はできるだけ避けるようにしましょう。
- ② 夜間の通行はできるだけ避けるようにしましょう。
- ③ やむを得ず夜間に運行される時は、なるべく高速道路を利用しましょう。
- ④ 自動車から大きな音が出ないよう、整備を完全にしましょう。
- ⑤ 制限速度や車線規制を守り、安全運転に徹しましょう。

## 春日共同墓地の 移転を再開

昭和四十年三月、土地問題未解決のため一時移転事業中断のやむなきに至つていましたが、このたび現在施行中の春日土地区画整理事業の一環として墓地移転を施行することになりましたので、ご協力をお願いいたします。つきましては次に該当するかたは至急ご連絡ください。

- ① 昭和三十六年移転計画実施当時皆さんから墓地使用申告書をいただいておりますが、その後その内
- 議案第50号「消防団員退職報償金支給条例の一部改正について」
- 議案第48号「市立保育所の設置および管理に関する条例の一部改正について」
- 議案第51号「災害弔慰金の支給の名称および位置を定めるもの(可決)」
- 議案第52号「昭和五十二年一般会計補正予算」
- 議案第53号「昭和五十二年下水道事業特別会計補正予算」
- 議案第54号「昭和五十二年公共下水工事その一(国庫補助対象事業・芦屋浜)に関する委託契約の締結について」
- 議案第55号「兵庫県住宅供給公社と、一億三千六百三十七万七千円の委託契約をするもの(可決)」
- 議案第56号「農業委員会委員の推せんについて」
- 議案第57号「文化財保護行政について」

議案第49号「消防団員等公務災害補償条例の一部改正について」  
非労働消防団員等にかかる損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、損害補償の充実を図るもの(可決)。  
議案第50号「消防団員退職報償金支給条例の一部改正について」  
議案第48号「市立保育所の設置および管理に関する条例の一部改正について」  
議案第51号「災害弔慰金の支給の名称および位置を定めるもの(可決)」  
議案第52号「昭和五十二年一般会計補正予算」  
議案第53号「昭和五十二年下水道事業特別会計補正予算」  
議案第54号「昭和五十二年公共下水工事その一(国庫補助対象事業・芦屋浜)に関する委託契約の締結について」  
議案第55号「兵庫県住宅供給公社と、一億三千六百三十七万七千円の委託契約をするもの(可決)」  
議案第56号「農業委員会委員の推せんについて」  
議案第57号「文化財保護行政について」

容に変更のあったかた、または当時申告書の提出をしていないかた、  
② 四十年移転計画中止以後墓地管理者にも届出をしていない①の該当の場合、  
③ 墓地移転工事をする場合、  
なお、昭和五十三年八月一日から次のことを禁止していますのでご注意ください。  
① 共同墓地の新規使用および新規使用権の設定。  
② 石碑の建立等恒久的な施設の設置。  
また、八月下旬頃から約三か月間現地立入調査を行ないますのでご協力をお願いします。  
(連絡先) 市区画整理課(打出春日町105番地 ☎2392)

### 救急車は正しく利用しましょう

救急車を呼ぶ時は次のことを落ちついてはっきりと教えてください。

- ▽ 事故のあらましとけがの程度。
- ▽ 傷病者の氏名・性別・年齢・人数▽ 場所(町名・番地・目標)

救急車のサイレンが聞えたら道路に出て案内し、また傷病者の状況を説明し、身近なかた一人付添って病院まで同乗してください。

### 北部第三工区の 登記簿の書替え

北部土地区画整理事業第三工区(奥山・朝日ヶ丘・山手・東山・東芦屋の各町の一部)は、昭和三十八年から行なわれていたが、このほど県知事の告示も済み、完了しました。

これまで、区域内の権利者や土地・建物の取扱業務にたずさわるかたがたたいへんご迷惑をおかけしました。この事業完了に伴い、登記簿謄本の書替えも終了、土地・建物の町名、地番、地積などが整理され、ほとんどが変更されていますので、土地・建物の謄本請求にはご注意ください。なお、くわしいことは市区画整理課まで。

をもって満了するため、その後任に内田勇氏を推せんすることに決定。

請願第52号「六麓荘道路に関する請願書」(建設常任委員会に付託し閉会中の継続審査)。

一般質問「芦屋市の図書館行政について」、「一般質問に対する当局の対応について」、「高等学校の新指導要領に対する当局の取組みについて」、「芦屋市民まつりの復活について」、「環境の浄化について」、「八十塚古墳問題について」、「芦屋病院でのリハビリテーションの強化と東洋医学の導入について」、「芦屋市の中小零細企業の将来と商工行政の基本姿勢について」、「文化財保護行政について」。

### まちづくりの 提案競技

芦屋浜埋立地の宮川をさむ東側の高浜町と西側の若葉町の合計20.3haの地区に建設されている高層住宅、外観はほぼ完成し、先月には一部分譲も開始されています。

この20.3haの土地に高層住宅を建設するために、良質で適正な価格の住宅を供給すること、住環境の向上に必要な施設の整備を図ることなど、住民の住生活の安定・向上を目的として「工業化法による芦屋浜高層住宅プロジェクト提案競技」を、提案者側に計画から管理システム等を一貫してまかせることにより民間企業の積極的な意欲を引出すコンテストを行ないました。この提案競技は、①新しい時代の住生活にふさわしい規模・間取り・設備・構造をもった14階以上であること、②暖房、給湯の設備を整え、構造と設備の機能とがあいまって望ましい居住環境をつくり出すものであることなどが条件でした。応募は22グループから25の提案がなされ、48年8月の最終審査まで、のべ200回を越える会合がもたれ、結局、新日本製鉄、竹中工務店、松下電工、松下興産、高砂熱学工業の5つの企業連合であるアシスタムの提案が第1位に入選し、この提案にもとづいて新しいまちづくりが進んでいます。なお、提案競技の実施は、建設省、兵庫県、芦屋市、日本住宅公団、兵庫県住宅供給公社、財団法人日本建築センターの主催によるものでした。

### 正しく使って 楽しい花火



会と催し



ルナ・ホール(予定)

大ホール ●8月5日10時: のじき会サマーコンサート(無料) ●24日18時30分: 三木由子帰国リサイタル(前売1200円、当日1500円) ●27日14時: ポリス・フィールド合唱団発表会(3000円)

昆虫の種類や学名を調べる会

日時: 8月27日(日)13時~15時 会場: 市民センター常設展示場 解説: 「日本の蝶展」の出品者 主催: 市立公民館

日本の蝶展

世界には約1万数千種の蝶がいますが、日本にはそのうち約230種が住んでいます。今回の展示は、

北は北海道から南は八重山群島まで212種類です。

期間: 7月13日~9月11日 会場: 市民センター常設展示場 出品者: 飯田裕久氏・鈴木勝彦氏・楠井久氏 主催: 市立公民館

【J】音楽鑑賞会

日時: 8月18日(金)18時30分 (毎月第3金曜日に開催) 会場: 市民センター音楽室 原点的テーマ: 「ビートルズを原点に」解説: 内崎佐佐味氏 会費: 6か月で2000円 (教材費その他を含む) 申込み: 8月18日(金)に会場まで 問合せ: 中川喜一郎(☎26559)まで。

働く若人盆踊り大会

どなたでもお気軽にご参加を、

納涼伊吹山夜間登山

日時: 8月12日(土)~13日(日) 費用: 実費

老人学級を開講

対象: 老人福祉会館利用者

男子トレーニング教室

活動: 毎週月・水・金曜日の18時~20時 対象: 18才~45才の健康な男性 受講料: 1か月1500円 (3か月前納) 問合せ: 体育保健課(☎28228)まで。

涼秋の白山登山バス

期間: 9月14日(木)~17日(日) 費用: 17000円 コース: 市ノ瀬~砂防新道~室堂センター~白山温泉 定員: 50人 申込み: 勤労者山岳会(☎311夜間のみ) 311夜間のみ 後援: 芦屋市教育委員会

大菊の栽培講習会

日時: 8月12日(土)13時30分 会場: 市民センター205室 講演: 「大菊・福助づくり、その後の管理について」 講師: 芦屋市花会理事康夫氏 費用: 無料 問合せ: 経済課農林係(☎2121内線324)まで。

家庭用品の修理会

日時: 8月25日(金)10時~15時 会場: 竹園集会所横の広場 内容: 靴・洋傘・鍋・やかんの錆付け、包丁類の刃物研磨 主催: 芦屋市消費者協会 問合せ: 経済課生活係(☎2121内線325)まで。

日時: 8月6日・7日・8日 19時~21時30分 会場: 市民センター 主催: 芦屋市勤労青少年グループ「雑草の会」・市教委 協賛: 芦屋市邦舞協会

集合: 当日17時30分に国鉄大阪駅中央コンコース噴水前 コース: 近江長岡~伊吹山登山口~頂上(小屋1泊) 持ち物: 懐中電灯・雨具・セーター・食事(2食分)・水筒 申込み: 勤労者山岳会(☎311夜間のみ)



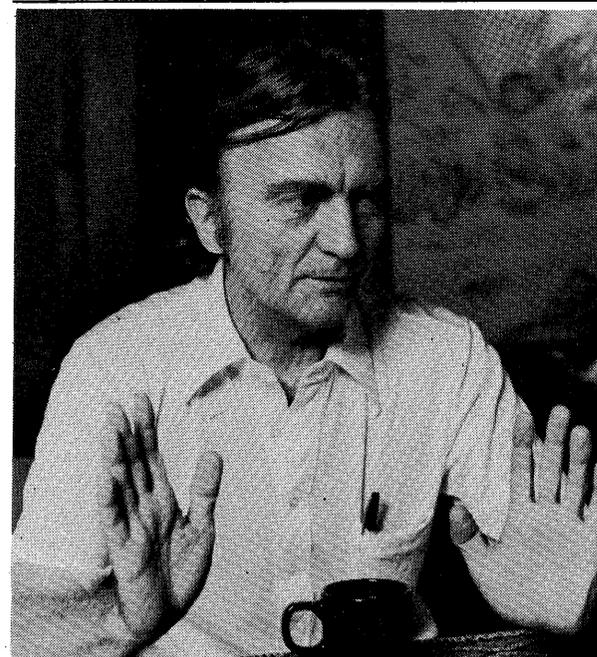
(題字・大谷良介氏)

あや人

「日本に初めて来たのは、昭和26年のクリスマス・イブの日です。日本の小さな貨物船で、67日間かかってやっと大阪港につきました。それまで私はアメリカで「アジア研究」や「東洋美術」を専攻していたのですが、大学院時代に

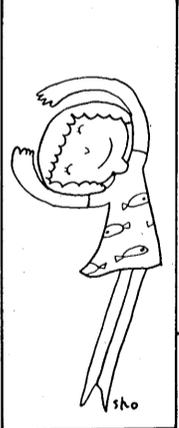
ペルシヤ芸術研究家

院時代に「ジャパン・ナイト(日本の夜)」を企画し、講演に招いたときからの知り合いで、日本では彼の「コロン」に半信半疑で、私もその研究をやったと思います。なぜなら、お茶の美学、つまり、茶の道義などの心みのある色合い、その「ありペルシヤ」といった深みのある美しさ、その美に対する確信を与えてくれました。これは、ペルシヤ芸術にも通じていく「美」の意識です。「我がペルシヤ陶器のコレクション」を始めたのは、昭和33年、息子の生まれた年。その時は3つだけの買物、ひとつは家内に進呈しました。……でも、大きな買物をしたのは39年、ポーランドと一緒に「ペルシヤ」へ行ってきたときです。私が、紀元前千年の丸底壺を買おうかどうしようかと見ていたら先生はいました。それ、好きですか? 「大好きです。」「なら買いなさい。」「でも、私は博士になるために必要なお金しか、残していません。」「では、そのお金



茶道の美学からペルシヤ陶器の「美」を学ぶ

健康



難病に治療費を助成

市衛生部・保健所では、難病で困りのかたに治療費等を助成する補助申請を受け付けています。

健康大学を開校

対象: 市内在住の18才以上65才以下の男女 期間: 9月6日(水)~11月29日(水)までの各水曜日(13回) 会場: 市民センター 内容: 下表のとおり 受講料: 2000円 定員: 50人 主催: 兵庫県・芦屋市・市医師会 申込み: 8月1日~19日に市衛生総務課(☎2121内線333)まで、問合せも同課へ。

老人健康大学講座

対象: 65才以上の老人またはなたり老人の介護者 期間: 9月13日・20日・10月4日・11日・11月1日・22日 会場: 市民センター 内容: 下表のうち部分 受講料: 無料(テキストは別) 申込み: 福祉事務所福祉係(☎2121内線332)まで。

期間: 8月下旬から来年3月まで(15回) 会場: 老人福祉会館 科目: ペーパークラフト(和紙はり絵)、陶芸、民謡、料理、体操、囲碁 受講料: 無料(実費材料費別) 申込み: 8月9日~12日の10時~16時に社会福祉協議会(☎2121内線325)まで。

精霊の受付

日時: 8月15日(火)17時~20時 会場: 市役所前と大東公園 問合せ: 衛生総務課(☎2121内線332)まで。

お盆の霊園交通制限

お盆の墓参者交通安全のため、8月13日(日)と14日(月)の2日間霊園内に車両の乗り入れを禁止します。お年寄りやからだの不自由な方は、禁止日以外の日にお参りください。

金婚夫婦お祝い会

対象: 昭和4年に結婚し、県内居住で結婚50周年の夫婦 日時: 9月(詳細は未定) 申込み: 8月10日までに市福祉事務所福祉係(☎2121内線322)まで。

高令者無料職業紹介

日時: 8月18日(金)13時~16時 会場: 福祉会館15号室 問合せ: 社会福祉協議会事務局(☎27530)まで。

兵庫県・芦屋市健康大学講座 (の部分、は、芦屋市老人健康大学講座)

Table with 8 columns (Date, Day, Content, Instructor) listing various health university courses and their details.